

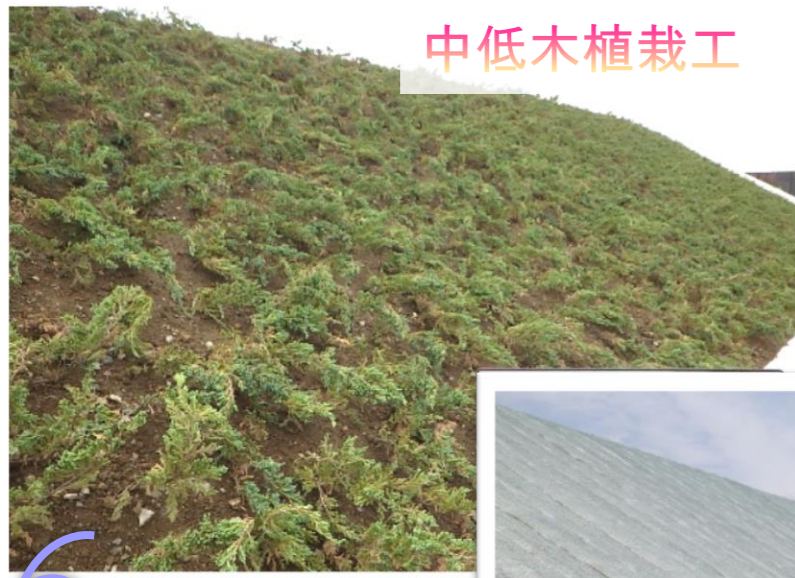
工事完成

# 国道140号（新山梨環状道路東部区間I期）法面植栽工事（明許）

工期：令和2年3月～令和2年7月

施工者：中央造園土木 株式会社

工事概要：法面植栽工 植生シート A=740㎡ 植栽 N=4,104本



中低木植栽工

法面の保護をする植生シートと植栽の工事を行いました。  
法面に植物を植えることにより、  
雨水などで法面が削られることを防ぐ  
形が崩れていくことを抑える  
自然環境や景観を守る  
ことができます。



盛土工事完成後

盛土工事完成後、一定期間そのままにすると…



どこからともなく雑草が…

ハイバクシン  
這柏槇

寒さ\* 乾燥\* 病気\* に強い

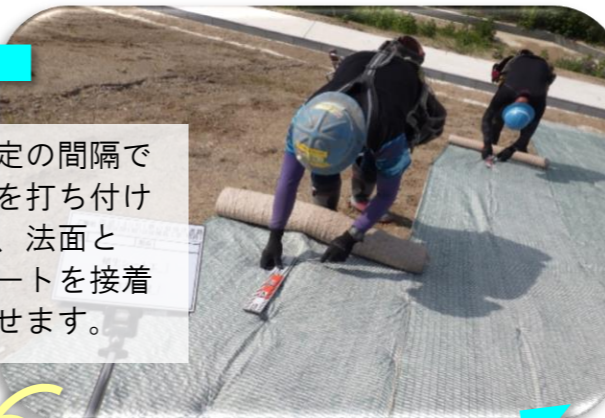
といった特徴があり管理がしやすい為、公園などでグラウンドカバーとして植えられることもあります。

ヒノキ科の常緑針葉樹でビヤクシンという木の種類です。地を這うように伸びることから「這柏槇（ハイビヤクシン）」といいます。



植生シート工

ロープで身体を繋ぎながら、法面に穴を掘り樹木を1本ずつ植えていきます。



一定の間隔で釘を打ち付けて、法面とシートを接着させます。

周辺の自然環境に配慮しながら選んだ種と肥料が付いたシートです。

雑草に成長を邪魔されるのを防ぐことができる

↓  
直接植えるよりも成長が早い◎  
草刈りなどの管理が少ない◎



除草剤散布中

なので、養生シートを張る部分も、樹木を植える部分も、まず法面をきれいな状態にします。



除草作業中



基面整正中

雨などによって、削られた箇所に土を補充しながら形を整えます。